

## 令和元年度門真市立公民館、門真市立文化会館及び門真市立門真市民プラザ指定管理者総合評価

【評価対象年度】：平成30年度

### 施設のサービス水準の視点 コメント

門真市民プラザ、文化会館において利用率が向上している。自主事業の開催数の増加や、平成30年度より発行された月間情報誌「はにかむ」による情報発信など利用率の向上に努めていることは大いに評価できる。ただし「IT視聴覚室」や「和室」「野外練習場」など利用率が顕著に低いものについて、利用率の向上に努められたい。

利用者アンケートを検討すると、指定管理者の努力だけでは改善し難い設備面での意見は多数寄せられているものの、利用満足度、職員の対応、施設利用のしやすさ等、サービス面では高評価が多い。引き続き市民ニーズを的確にとらえ、より一層の事業の充実・サービスの向上を図られたい。

### 収支状況 コメント

収入においては、実績額が予算額を上回り良好であると判断した。支出に関して、事務費において経費削減に努めていることが見受けられる。光熱水費については実績が予算額を上回っているため、設備投資が不要な範囲で、節電や節水など省エネに努められたい。

### 市による総合評価 コメント

- ・利用者アンケートの結果により、良好な公共サービスが提供できていると評価した。
- ・市の指定事業はもとより、自主事業の講座数が増加し、それに伴い利用者も増加していることから一定の成果が得られていると判断する。
- ・施設の維持管理については、適切な清掃・保守点検が行われている。
- ・修繕について、指定管理初年度の懸案であった、優先順位設定の苦慮も一定改善し、優先順位をつけての修繕がすすめられている。
- ・利用者が増加している一方で、諸室によって利用率に偏りがある。市民ニーズを的確にとらえ、利用率の低い部屋を活用した事業等を行うなど工夫願いたい。

以上の理由により、概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされていると判断した。

### 総合評価

B

#### 総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった